

もっと、学習を続けたい
学生のために

— 大学3年次編入制度 —

学校教育法の一部が改正され、平成12年度より専門学校から大学3年次に編入できる制度ができました。

日本工学院北海道専門学校からは、この制度を利用して、これまで12人が大学に進学しています。

制度創設から4年目を迎える今年も、6人が3年次編入試験に合格しました。

今年も、初めて姉妹校の東京工科大学に4人が合格。室蘭工業大学には、4年連続で合格者を輩出しています。

公務員試験合格へ 確かな実績

昨年度は29人が公務員試験に合格。22人が北海道開発局や北海道庁、登別市役所などに採用されています。

今年はまだ、最終発表されていませんが、すでに国家公務員 種・防衛庁職員 種・北海道職員（中級）に8人が合格しています。

また、国家公務員 種・防衛庁職員 種・北海道職員初級の一次試験を47人が、市町村職員や郵政職員、警察官などの一次試験を49人（11月10日時点で11人が合格）がそれぞれ

通過しています。

就職へ向けた

親身なサポート体制

日本工学院北海道専門学校は、就職ガイダンスや就職模擬試験などの時期を早めるとともに、マンツーマンの就職力アッププログラムなどを通して学生一人ひとりの就職に対する意識付けを行うなど、学生の就職活動を強力にバックアップしています。

長引く不況の下、求人数、求人数とも減少する中にもかかわらず、学生の就職内定率は前年実績を上回っています（昨年11月と比較）。

時代をリードする人材育成 成に向けて、新コース開設

目まぐるしい速さで多様に化する社会にあつて、日本工学院北海道専門学校は社会のニーズを先取りして、新たな時代をリードする人材を育成しています。

今年4月には、癒やし系医療として注目されている専門職、はり師ときゅう師を育成する『しん灸科』、『柔道整復科』を開設。

来年4月には、『マルチメディア科』に『アニメーションコース』を新設し、映画やテレビ業界をはじめさまざまな分野でデジタルのアニメーション技術が活用されている中、時代をリードするクリエイターの育成を始めます。

インタビュー



室蘭工業大学
工学部情報工学科
3年に編入が決定

ひらい ゆうき
平井 佑樹さん
（情報処理科情報システムコース：伊達緑丘高校卒業）

テレビゲームが好きだったせいか、気がついたらプログラマーになる夢を膨らませていました。高校卒業後の進路選択では、優れたデジタル学習環境に魅力を感じて、迷わず日本工学院北海道専門学校を選びました。毎日の授業が充実していて、ますます自分の可能性が広がってくるのが実感でき、もっと学習を続けたいくなりました。

編入制度を利用し、希望どおり室蘭工業大学の3年次へ編入が決まって、今、ホッとしています。プログラマーになって、自分の手でソフトウェアを開発する夢を実現できるよう頑張ります。



国家 種建築職・
防衛庁 種建築職
に合格

さとう よしえ
佐藤 美江さん
（建築学科：札幌日大高校卒業）

もともと絵が好きで、インテリアデザイナーにあこがれて建築学科を選びました。学校の雰囲気がとても明るく、一生懸命に教えてくれる先生の熱意が強く感じられ、日本工学院に入って本当によかったなあと思っています。勉強はもちろん、サークル活動も盛んで、充実した学校生活を送っています。

国家公務員試験に合格し、北海道開発局への就職が内定しましたが、これからも気を抜かず勉強します。

将来、みなさんに満足してもらえるすてきな公共物の設計を手掛けられたら、最高ですね。

満足してもらえ すてきな公共物を設計したい 編入制度を活用し、ソフトウェア 開発の学習を続けます